

○ 学習のねらい

Teams を使用して各生徒に対応した課題を準備することにより、生徒自身が取り組む課題を選択して、主体的に学習することができる。

また、Forms を利用して課題を作成し、自動で採点することで、教師の負担軽減と生徒へのフィードバックをスムーズに行うことができる。

○ 主に活用した ICT 機器・教材・コンテンツ等

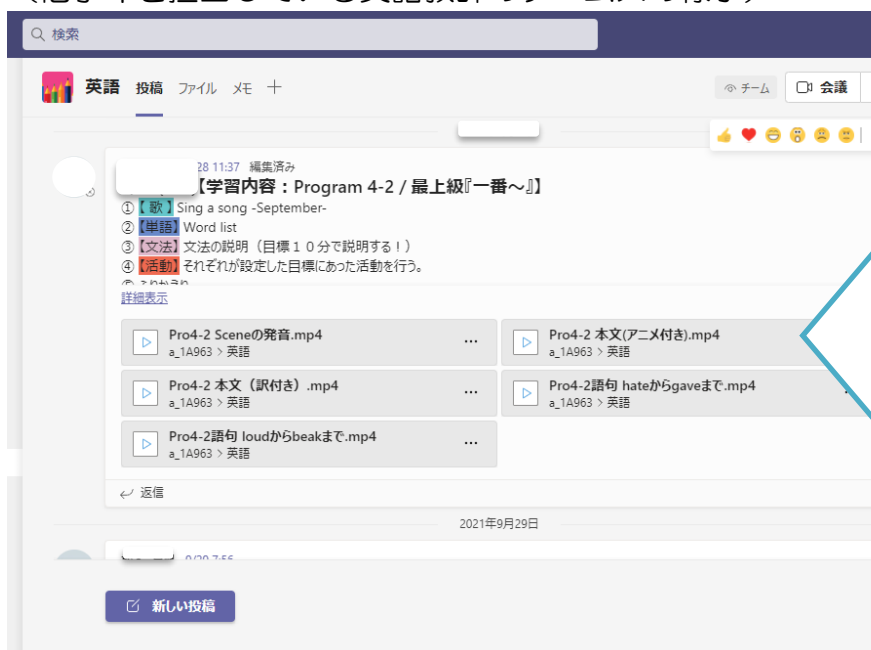
ARROWS Tab → 1人1台使用。

Microsoft Teams → それぞれのタブレットに導入済み。クイズやテストを作成する場合はフォームズに移動し、そこで作成したものを Teams にアップロードする。他の動画や音声ファイルなども Teams にアップロードする。

○ 参考にしてほしいポイント

- ① その日の授業の流れやその日に使うプリント等、今まで使っていた教材をそのままアップロードすることができる。全てを Teams に移行するのではなく、今まで使用していた教材の中で、負担なくできるものからアップロードして使用する。1度の授業で全て使用する必要はないという心構えでいること。
- ② 他の教師が作ったものをコピーすることをためらわず、共有して、更によりものを作るという気持ちでいること。
- ③ Teams を毎回少しでも生徒に使わせることによって、生徒は教師が考えているよりも早く操作に慣れ、コンテンツに集中することができるので、一度の授業で効果が出ないと感じても、継続して粘り強く取り組むこと。

(他学年を担当している英語教師のチームズの様子)



本時の流れを表示。  
単語の音声ファイルをアップロードしておき自分のタイミングで再生することが可能。  
教科書英文の日本語訳もプレゼンテーションソフトを使用し開示している。

(フォームズの小テストの例)

小テストを作成し、選択式で解答を選択させることができる。英語でも日本語でも可。

各問題に対しての正答率が円グラフで表示される。

1. 今していることについて表現する文はどれですか？ (10 点数)  
 回答者の 67% (2/3) がこの質問に正解しました。  
 選択肢: 3 単語のみ (0), 疑問詞 (0), 現在進行形 (2) ✓, 過去形 (1)

2. 今していることについて表現している文はどれですか？ (10 点数)  
 回答者の 67% (2/3) がこの質問に正解しました。  
 選択肢: I am Mike Brown. (0), I speak English and French. (1), I am reading a book now. (2) ✓, I lived in Tokyo three years ago. (0)

○ 生徒の反応

最初は操作に戸惑っている様子が見られたが、徐々に慣れていった。ある程度操作に慣れている生徒が他の生徒を支援する姿も見られた。操作が分かってくると、それぞれ必要なタイミングで必要な教材を各自が選択していた。

○ 実践の手応え

最初の準備には時間を要するが、2回目以降は過去のものをアレンジするだけであり、時間短縮の面で有効であると感じる。また、他の教師が作成した教材を共有することができるため、情報交流やより良い教材づくりに繋がっている。

各教科でチャンネルを分けて作成することが可能。

教職員間の連絡事項をチームズの掲示板機能を使用し、情報の周知徹底に努めている。

チャンネル: 一般, 00 1011~1022 連絡事項, 01 管理職, 02 字級通信等, 0913~0924 連絡事項, 0927~1008 連絡事項, 1025~1105 連絡事項, 1108~1119 連絡事項